



タイトル

～妊娠・出産期から子育て期までの切れ目ない支援を目指して～
つくば市出産応援プロジェクト（平成30年10月1日から拡充！）

<項目>（あてはまるものすべてにチェック）

イベント・会議等の事前周知依頼

イベント・会議等の取材依頼

イベント会議以外の事業の周知依頼

参加者募集の告知依頼

その他（

全1枚（本紙含）

<概要>

つくば市では毎年約2,300人の新生児がいるが、市内での出産希望に添えないことがあることから、市外の分娩施設での出産や里帰り出産をしている方もいる。

希望する方が市内の分娩施設で出産できるよう、10月1日からさらに支援を充実させていく。

●現在実施している支援メニュー

①産婦人科施設開設支援事業助成金

産婦人科施設（病院又は診療所）の新設又は増床に最大5,000万円を補助する。

②つくば市バースセンター事業

筑波大学附属病院につくば市バースセンターを設置している。

●10月からスタートする支援メニュー

①産婦人科施設開設支援事業助成金の拡充

補助対象施設に分娩を取り扱う助産所を加える。

②産後ケア施設整備事業補助金

産後ケア事業実施場所の修繕費用を補助する。

補助対象経費の3分の2に相当する額を補助するもので、500万円を限度とする。

<参考>

・産後ケア事業は、産後6か月未満の母親と赤ちゃんを対象として、宿泊または通所により、母親の健康状態の確認、心理的ケア、赤ちゃんの健康状態の確認や沐浴を行うとともに、育児サポートとして、授乳指導や沐浴指導、育児相談を実施している。